

4年国語科「アップとルーズで伝える」第1時 タブレット（1人1台）



単元のめあて

写真と対応した部分に注意し、それぞれの段落が全体の中でどのような役割を果たしているかを考えながら読むことができるようにする。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ①4枚の写真(アップ2枚, ルーズ2枚)から分かることをタブレットのカードに記入する。
- ②それぞれの写真から一番わかることをピラミッドチャートを使ってペアで話し合う。
- ③ペアでまとめたことをグループで交流し、考えを広げる。
- ④グループで分かったことを全体で整理する。
- ⑤アップとルーズの違いについてまとめる。

☆タブレット活用☆

- ・アップとルーズの写真をもとにして、わかることをタブレットのカードにまとめる。
- ・まとめたカードを基にして、写真から一番わかることをタブレットのピラミッドチャートで整理する。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・シンキングツールを活用することでカードを即座に入れ替えることができ、グループでの交流がより活発になった。
- ・提出箱を見ることで各グループでは、どのような考えがあったのか確認することができた。
- ・提出箱を使用することで、全体交流が円滑に行うことができた。